

# 大東ずしに観光客ら挑戦

【北大東】観光客に島の魅力を伝えようと十八日、村は加工場で観光客らにキハダマグロ、ジャガイモ、ツルナの料理を振る舞った。体験滞在



## 北大東

交流促進事業の一環として試験的に行われ、参加した六人の観光客らは大東ずし作り体験なども楽しんだ。  
この日のメニューはマグロ

大東ずし作りにチャレンジする観光客ら―北大東村の加工場

とサワラの大東ずし、マグロカツ、マグロのねぎま鍋、ジャガイモとニラのあえ物、ツルナのおひたし、ツルナの天ぷらなど。埼玉から夫婦で旅行に来ていた石井友也さん(三)と友希子さん(三)は「参加できてラッキーだった。全部おいしかったが、特に自分たちでにぎった大東ずしが印象的だった」と満足げだった。

村からの委託で運営した開梨香さんは「参加した人たちは喜んでくれていたと思う。本格的な開始時期、料金設定などはまだ決まっていないが、手応えはつかめた」と話した。

# 自立的観光の可能性を学ぶ

## 北大東村が京都視察

「庵」の梶浦秀樹代表取締役から庵プロジェクトについて話を聞くなどした。二日目は京都サイクリングツアーを体験。地元ガイドとともに自転車に乗り、京都の風や薫りを感じながら祇園や平安神宮、京都御所を回った。

【北大東】体験プログラム展開の手法やガイド術などを先進地から学ぼうと、北大東村の観光関係者、役員職員らは二十五日から三日間、京都府を視察した。同村体験滞在交流事業の一環で、京都の伝統的の家屋「町屋」を活用した宿泊施設や自転車を利用したツアーなどを体験した。

一日目は町屋を見学し、その後、町屋ステイと茶道や書道などの伝統文化体験プログラムを考案したと感想を述べた。浅沼大介さん



京都サイクリングツアーを体験する北大東村の参加者ら(京都府内)

「観光をやるには自分が観光を好きにならないといけないと感じた」と、観光に取り組み決意を新たにしました。

Nanbu